

新潟県 P T A

No.115

発行 新潟県小中学校PTA連合会
編集 広報委員会
 〒950-0965
 新潟市中央区新光町7番地2
 新潟県商工会館5階
Mail ngknpa@coral.ocn.ne.jp
 ホームページもぜひご覧ください!
 新潟県PTA連合会

目次

- 1面 会長あいさつ・総会
役員一覧・委員会活動方針
- 2面 第21回新潟県PTA広報紙
コンクール
- 3面 第71回日本PTA全国研究大会
広島大会
日本PTA国内研修事業 参加報告
35人以下学級が実現
- 4面 一般社団法人新潟県PTA安全互助会
からのお知らせ
小・中学生総合補償制度

県P連スローガン

子どもたちの未来に希望と夢を

～地域で育てる生きる力～

「学び・繋がり・共有しあう」深め合うPTAを！

会長 宮下 あさみ

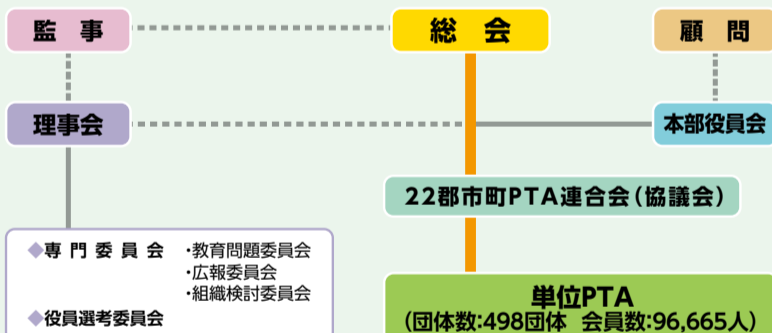
日頃よりPTA活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。今年度、太田会長の後任として会長を仰せつかりました、長岡市出雲崎町PTA所属の宮下あさみと申します。宜しくお願いします。

先日、日本PTA全国研究大会広島大会が開催され、参加してきました。「変化の時代に向け、PTA自身が学びの改革を！」をテーマに約7千人が集まり、これからのPTAについて学んできました。PTA活動を「できない」ではなく「できること」を見つけ、解決していくことや、PTAは、家庭・学校・地域を結ぶ無二の存在ということを改めて実感しました。このように日本PTAの講話や研修、関東ブロックの情報、県内各郡市のPTAとの情報交換で得たことを、皆さまと共に共有し、繋がっていくPTAにしていきたいと思ひます。そして、いじめ防止のメッセージを留めることに足を止めず、いじめは「絶対見逃さない！許さない！」を県Pからの発信を今年度もしていきたいと思ひます。活動をわかりやすく発信することに力を入れて、今年度はやっていきます。皆様のご理解を得て、ご協力を賜りたいと思ひます。どうぞよろしくお願い致します。



佐久間哲平 副会長 宮下あさみ 会長 小野 洋 副会長 藤井盛光 副会長 今井康弘 副会長

新潟県小中学校PTA連合会組織図 (令和5年6月10日現在)



令和5年度総会より

「学び・繋がり・共有しあう」深め合うPTAを！

令和5年度 役員

委員会…教：教育問題 広：広報 組：組織検討

役職	所属	氏名	委員会	役職	所属	氏名	委員会
会長	長岡市出雲崎町	宮下あさみ		理事	新発田	井澤 翔太	広
副会長	五 泉	佐久間哲平	教	理事	五 泉	畑 泰弘	広
副会長	妙 高	今井 康弘	組	理事	燕・弥彦	山田 泰士	教
副会長	新発田	小野 洋	広	理事	村上市岩船郡	時田 喜雄	広
副会長	長岡市出雲崎町	藤井 盛光	組	理事	阿賀野	中原 順一	組
監事	小学校長会	菊地亜弥子		理事	佐 渡	金子 典央	組
監事	阿賀野	百都 順也		理事	胎 内	八幡慎太郎	教
監事	加 茂	石附 大昌		理事	聖 籠	宮下ひとみ	広
理事	上 越	畠山 徹	組	理事	阿 賀	飛田野一成	組
理事	上 越	滋野 康賢	教	理事	小学校長会	山岸 力	組
理事	糸魚川	小林 博幸	広	理事	中学校長会	大川 正史	組
理事	妙 高	石井 雅江	組	理事	教職員組合	米樹 将太	広
理事	長岡市出雲崎町	小林 太一	広	理事	教職員組合	西脇 直美	組
理事	長岡市出雲崎町	星野 貴洋	教	顧問	小学校長会	山田 浩之	
理事	三 条	塚田 泰志	教	顧問	中学校長会	五十嵐守男	
理事	柏 崎	元井 万博	教	顧問	県P連	太田 一巳	
理事	加 茂	酒井 洋美	教	顧問	県P連	高橋 朋弘	
理事	見 附	五十嵐拓也	広	顧問	県P連	岩淵里江子	
理事	小千谷	片岡 太郎	組	顧問	県P連	丸山 里子	
理事	十日町市津南町	藤巻 優樹	教	事務局長	県P連	玉木 浩	
理事	南魚沼郡市	志田 聡一	広	事務局次長	県P連	山下あい子	
理事	魚 沼	松尾 亮輔	教	事務局員	県P連	大久保祐子	
理事	南蒲原	小柳佳奈子	組	事務局員	県P連	羽田野悦子	

各専門委員会 今年度活動方針

教育問題委員会活動方針 教育問題委員長 藤巻 優樹

当委員会では、新潟大学大学院 長澤正樹教授より、「特別な教育支援を必要とする子どもたち」への関わり、不登校・いじめなどの二次的問題、インクルーシブ教育等についての講演会を開催し、PTAとして、より理解を深める活動を行います。



組織検討委員会活動方針 組織検討委員長 畠山 徹

過去2年間の検証の結果、単Pにおける役員選出の問題が見えてきました。その解決に向け、保護者同士の交流が必要ではないかと考えます。子どもたちの未来へ向けた努力を共に積み重ね、PTAの力を最大限に活かすためにも、みんなで一丸となって熟議を重ね、一緒に解決策を考えていきましょう。



広報委員会活動方針 広報委員長 井澤 翔太

本委員会は年2回の広報紙作成が主な活動です。子どもたちをはじめ保護者や地域の方々が県PTA連合会の活動を知っていただけるよう、読みやすい・見たくくなるような広報紙発行に努めてまいります。



第21回 新潟県PTA広報紙コンクール入賞PTA



小学校の部
最優秀賞

胎内市立中条小学校PTA

広報部長
佐久間 純

コロナ禍は学校の様子を見えづらくしました。子どもたちの嬉々とした表情にフォーカスしました。



中学校の部
最優秀賞

糸魚川市立糸魚川中学校PTA

前広報委員長
細井 小枝

子どもたちのたくさんの「笑顔」が見られるようにしました。素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。



十日町市立下条中学校PTA



糸魚川市立能生小学校PTA



上越市立大町小学校PTA

企画賞



柏崎市立大洲小学校PTA

レイアウト賞



新潟県立津南中等教育学校PTA



見附市立今町小学校PTA

写真賞

紙面からあふれんばかりの笑顔、生き生きとした表情から、子どもたちへの愛情が伝わってきます。企画から始まり、取材、執筆、校正、印刷と手間暇かけて作っていることが十分感じられ、「これは困ったぞ」と気を引き締めて審査に臨みました。

全体を見渡して最初に感じたことは「PTAの広報紙も変わったな」ということでした。自分が小中学生だった40年前に比べて写真が豊富。カラーの紙面は見栄えがします。文字ばかりだった昔の広報紙と比べて格段に読む気にさせてくれます。

「読む気にさせる」というのは広報紙作りで大変重要なことです。私がふだん仕事をしている新聞社の整理部というところは、「読者を読む気にさせる」紙面を作るために知恵を絞っている部署です。ここではニュースの価値を判断

第21回新潟県PTA広報紙コンクールの審査を終えて

新潟日報社編集局整理部第二部長 高橋 淳様

し、見出しをつけ、レイアウトをします。一番読んでほしいニュースは、その面のトップに置いたり、野線で囲って目立たせたりします。記事の内容が一目で分かる見出しをひねり出し、写真や図解の置き場や大きさを決め、紙面に組み付けていきます。いずれの作業も「読者にどうやって伝えていくか」を第一に考えています。

夕方の編集会議で固まった編集方針のまま当日の作業を終えることはほとんどありません。夜にかけて次々に飛び込んでくる新たなニュースをどう紙面に盛り込んでいくか、文字通りニュースを整理し、「読む気にさせる」紙面を読者に届けようと日々奮闘しています。

入賞した各紙は、そうした「読む気にさせる」工夫にあふれていました。特に小学校の部最優秀賞の中条小は、企画

の充実度をはじめ、写真の配置や見出しなどが秀逸。何よりPTA役員のやる気が伝わってきて、満場一致で最優秀賞に選ばれました。一生懸命に取り組んでいるPTAに見守られている子どもたちは安心安全な中、健やかに学校生活を送っているのだろくな、と想像できます。

中学校の部最優秀賞の糸魚川中は、写真の使い方が目を引きました。PTAの役員とされる方々が書いた題字も味があって、思わず笑顔になりました。

複数の学校では、パソコンで簡単に編集し、コピー機で刷り増したような「写外」を発行していました。各家庭に情報を早く届け、共有しようという意気込みが感じられました。

いずれも甲乙つけ難く、審査は難渋しましたが、「読む気にさせる」工夫を凝らした広報紙の数々は、紙面作りの原点に立ち返らせてくれました。いい勉強をさせていただきました。ありがとうございます。



広報紙コンクールの表彰式 (応募数：小学校21校 中学校5校)

校種	賞	単位PTA名	広報紙名
小学校の部	佳作	上越市立大湊町小学校PTA	あらいそ
	佳作	糸魚川市立下早川小学校PTA	つつじが丘
	佳作	長岡市立青葉台小学校PTA	あおばだい
	佳作	五泉市立大蒲原小学校PTA	雄飛

校種	賞	単位PTA名	広報紙名
中学校の部	佳作	長岡市立東北中学校PTA	かしわ
	佳作	長岡市立与板中学校PTA	与中PTA会報

※ 最優秀賞、企画賞、写真賞、レイアウト賞は、全国小・中学校PTA広報紙コンクールへ推薦いたします。



第71回日本PTA全国研究大会
第53回日本PTA中国ブロック研究大会

広島大会

令和5年8月25日・26日

「変化の時代に向け、PTA自身が学びの変革を！」～見つけ 考え かわろうや ぶち楽しいで～ 広島から全国へ

第1分科会【家庭教育】

子供の力を引き出す家庭教育のあり方
～自己肯定感を高め、可能性にチャレンジする子供を育てるために～に参加して 副会長 今井 康弘



変化の激しい時代を生き抜く子どもたちをどうやって育てていくのか、自己肯定感を高め、何事にも積極的にチャレンジし、自らの道を自力で切り拓いていく子どもをどう育てていくのかを基調講演や実践発表、意見交換を通して学びました。

それぞれの地域でも様々な子育て支援活動が行われており、まずは住んでいる地域にどのような支援活動が行われているかを確認する中で、今の時代に合わせた子育て支援に取り組んでいくべきではないかと感じました。



参加してきました！

第3分科会【地域連携】

学校教育と地域の連携をどう進めていくか
～子供の成長を地域と共に～に参加して 佐渡市P連 金子 典央



子どもの教育は学校と保護者だけでなく、地域の声を取り入れ、「地域の中に学校を！学校の中に地域を！」地域、学校、保護者が協力し、地域ぐるみで子どもたちを育てていく大切さを知りました。学校や親から学ぶことのできないことや地域の伝統そして文化を地域から学ぶことにより、子どもたちに地域の良さや課題を知らせ、子どもたちの成長と地域の活性化につなげることが大切なんだと思いました。少子高齢化が進み、子どもと地域の触れ合う機会が少なくなりつつあります。そのような点からも、今後、地域ぐるみで子どもたちを育てていくことにより、学校も地域もウイン、ウインな関係が築けるのではないかと感じました。

地域、学校、保護者が協力し、地域とともに歩む学校を目指していきたいと思えます。



◆メインテーマ◆

- ① 家庭・学校・地域の連携を深めるPTA活動
- ② 学びの変革を推進するPTA活動
- ③ 学びを深めるPTA活動
- ④ 豊かな心を育むPTA育むPTA活動

全体会【記念講演】に参加して

【演題】心のトリセツ
～「逃げ腰」を「意欲」に変える脳科学～に参加して

南魚沼郡市P連 志田 聡一



今の世の中は変化がはやく技術開発やテクノロジーは止まらず、悲しい出来事もあちこちで起こっています。

なぜ人は意見が合わないのか？全体会記念講演の「国産人工知能」を開発された先駆者の演題でした。特に素晴らしいと感じたのは先天的な身体のタイプを例に、できること・苦手なことを例にした脳とからだの仕組みの理解で争いは避けられる！という内容で、あつという間に時間が過ぎた会場では、ためいきや拍手が絶えませんでした。

子どもがヒザを擦りむいたら大丈夫!?ではなく、これからは「痛かったね」と共感するよう心掛けたいと学びました。

今までも、これからもすべての平和を願うまち広島で学びの場に参加できたことを感謝申し上げます。

国に先がけて

35人以下学級が実現！

30人以下学級の実現～署名協力のお願い～

新潟県教職員組合 西脇 直美

今、学校現場では、貧困・いじめ・不登校・教職員の長時間労働や未配置など、解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを保障するために、教職員が教材研究や授業準備、子どもと向き合う時間を十分に確保することが困難な状況となっています。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、教職員の増員や30人以下学級の実現が必要不可欠です。加えて、多様な子どもたちの心のケアや保護者のニーズに対応し、きめ細かい教育活動を進めるためには、養護教員・学校栄養教職員・事務職員の全校配置、寄宿舎も含めた特別支援教育に係る教職員の増員も必要です。

新潟県教職員組合は「子どもたちにゆきとどいた教育を！30人以下学級実現・教職員定数増・教育予算増額を求める請願署名」に毎年とりくみ、PTA連合会をはじめ多くの方にご協力いただいています。これまでの力を合わせたとりくみが実を結び、今年度から新潟県では国に先がけて小学校全学年での35人以下学級が実施されています。今後は中学校でも早期に実施し、小・中学校ともに30人以下学級を実現させることが望まれます。

子どもたちの笑顔のために、ぜひとも趣旨にご賛同いただき、今年度も署名に協力いただければ幸いです。



新潟県いじめ相談メール

対応時間 平日8:30～17:15

※ 夜間及び休日は自動返信メールにて返信後、翌開設日に相談員から改めて返信します。ijime@mailssoudan.org



令和4年度 日本PTA国内研修事業 参加報告

国内研修 in 渡嘉敷村

令和4年度3月25日(土)～3月29日(水)に、沖縄県渡嘉敷島 国立沖縄青少年交流の家及び沖縄県立糸満青少年の家で、全国の中学2年生を対象に国内研修が行われました。沖縄県渡嘉敷村の方々との交流を通じて多様な文化についての理解を深めたり、環境問題や環境保護について考えたり、集団宿泊行動を通して全国から集まる中学生が相互に交流し、友情を深めることを目的に行われました。新潟県内から33名の参加応募があり、代表として1名が参加しました。

渡嘉敷で学んだこと

1班 下鳥 詩桜

私は元々自然が大好きで、今回の研修で海洋研修があると聞き応募しました。しかし準備を進めていくにつれて、緊張と不安が募っていきました。でも、いざ空港に着くと他の県の参加者から話しかけてもらい安心できたことを今でも覚えています。沖縄で同じ班の仲間と話をしていると自分たちの地域が大好きなことがわかりました。沖縄研修では、沖縄の文化であるエイサー体験をしたり海洋研修では写真でしか見たことのない青い海、白い砂浜、たくさんサンゴ礁、色とりどりの魚やウミガメなどがたくさんあり、一つ一つに驚かされました。最初は不安でいっぱいでした。しかし、研修を通し、新たに知り合った仲間達と色々な体験をしたり、今でも連絡を取る友達をつくることができました。これからも、自分の中で限界を決めないでたくさんのことにチャレンジしていこうと思います。



編集
後記

県Pと各小中学校で活動が再開されました。小中学校での9年間は、子どもたちの長い人生の中でも、かけがえのない9年間です。私は、その貴重な時期に子どもと一緒に過ごしたいと思っています。みなさんもPTAの役員やボランティアを通して携わってあげませんか。PTA活動を通して、よい思い出を子どもたちと一緒に作っていきましょう。
(広報副委員長 畑 泰弘)

(一社)新潟県PTA安全互助会からのお知らせ

安全普及啓発活動に 助成します！

新潟県P連・新潟市P連所属のPTA会員の安全と健康に関する意識の向上を図り、その活動を奨励するために助成金を交付しています。

助成額	新潟県P連・新潟市P連の単位PTA	2万円以内
	22郡市P連・8区P連 複数単位PTA	5万円以内 5万円を限度に
申請方法	申請書等の様式のダウンロードは、ホームページで検索してください。 新潟県PTA連合会 → (一社)新潟県PTA安全互助会のページ ◎必ず活動前に申請が必要です。	

申請事例

- 自転車交通安全教室 ○ 野生動物から身を守る講演会 ○ 救急法講習会 ○ 「ネットトラブル」防止研修会 ○ 思春期講座
- 薬物乱用防止教室 ○ 通学路の安全点検・標識製作 ○ 防災講演会 ○ スポーツ障害防止研修会 ○ 人権講演会(いじめ・人間関係づくり)
- 疾病予防講演会(うつ病・自殺予防) ○ けがや病気を予防する栄養講演会 ○ 危険箇所整備

新潟県小中学校 PTA 連合会・新潟市小中学校 PTA 連合会 会員の皆様へ 【令和5年度】

小・中学生総合補償制度追加募集のお知らせ

(団体総合生活保険)

中途加入受付中！
<5月～11月まで>

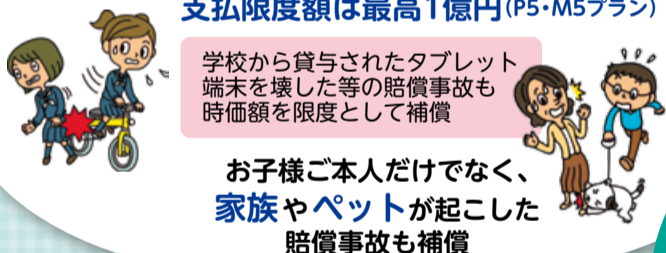
毎月25日までに加入→
翌月1日午後4時から補償
(最終補償開始日：12月1日)

小・中学生総合補償制度は新潟県自転車条例に対応しています！

お子様やご家族が加害者に!?

特長 1

示談代行付き(国内のみ)
個人賠償責任補償で安心!
支払限度額は最高1億円(P5・M5プラン)



学校から貸与されたタブレット端末を壊した等の賠償事故も時価額を限度として補償

お子様ご本人だけでなく、**家族やペット**が起こした賠償事故も補償

お子様がケガ

特長 2

学校内・放課後・通学途中・部活動中・プライベートを問わず
24時間補償で安心!
全プラン特定感染症危険補償特約付き



細菌性食中毒
熱中症
特定感染症も補償!

「もしも」が起こった時に
大切なお子様を
24時間いつでもどこでも
お守りする
「備え」のご案内です

特長 3

幅広い補償

インフルエンザや
新型コロナウイルス
感染症も対象



病気で入院した場合の**医療補償**
(P5・M5プラン)



扶養者に万が一の
ことがあった場合の
育英費用補償
(P5・M5・Hプラン)

団体割引等の適用

特長 4

1万人以上の加入のため **約51%割安**
年間掛金3,000円～(月換算250円～)加入できます

このチラシは団体総合生活保険の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明点等がある場合には、代理店までお問い合わせください。

簡単! ご加入手続きは
記入・投函するだけ!

1月以降に学校から配布された **黄色の封筒** をご確認ください。
加入依頼書を記入しご返送ください。(切手不要)
6月以降加入の場合の保険料はお問い合わせ先にご連絡ください。

- 【幹事保険会社】 東京海上日動火災保険株式会社
- 【非幹事保険会社】 共栄火災海上保険株式会社
- 三井住友海上火災保険株式会社
- 損害保険ジャパン株式会社
- AIG損害保険株式会社

● 制度に関するお問い合わせ先
一般社団法人新潟県PTA安全互助会事務局
〒950-0965 新潟市中央区新光町 7-2 新潟県商工会館5F
TEL 025-280-0456 (受付時間/月曜～金曜 9:00～17:00)

【幹事代理店】有限会社新潟コーリン
〒950-0965 新潟市中央区新光町 7-2 新潟県商工会館5F
TEL 025-280-0361 (受付時間/月曜～金曜 9:00～17:00)

